

平成31年

山田町成人式



世界には、君以外には誰も歩むことのできない唯一の道がある



長根^{あやな}絢菜さん はたちの決意

本日、私たちが成人として歩み出す時、このように盛大な素晴らしい式典を開催していただき誠にありがとうございます。

また、お祝いや激励のお言葉をいただきました、山田町長をはじめ、ご来賓の皆さま、さらに本日ご出席いただきました皆さまに感謝申し上げます。

私は現在、鍼灸師の資格取得を目標に日々勉強に励んでいます。この職業を目指したきっかけは、幼い頃からスポーツをしてきた為、何度も怪我をしたり、怪我をして悩んでいる選手を見て、スポーツ選手にとって怪我は選手生命を分けると言っても過言ではないほど重要になってくるとだと実感したことです。怪我をしにくい身体づくり、最高のパフォーマンスができる環境をつくりたいと考えました。しかし、鍼灸はスポーツだけに特化しているわけではなく、高齢者の方や女性を対象とする治療も増えています。将来を担う子どもたちだけでなく、この山田町を守り続けてくださっている皆さまに少しでも笑顔になっていただけるよう日々努力していきます。

(中略)

今日私たちがここに集い、笑顔で成人式を迎えることができたのは、いつも側で支え大切に育ててくださった両親・家族、我が子のように接し、指導してくださった先生方、陰ながら応援してくださった地域の方々、共に笑い合い、時にはぶつかり合ったかけがえのない仲間、そして、忘れることのない東日本大震災を受け絶望的な状況の私たちを応援、支援してくださった世界各国の皆さまのおかげです。

この感謝の気持ちと、平成最後の成人式という節目に、この生まれ育った山田町で新たなスタートを切ることができる幸せと決意を胸に刻み、山田町の復興と更なる発展を信じ「はたちの決意」と致します。



◆ ◆ ◆
1月13日、町中央公民館には、晴れの衣装に身を包んだ若者が集いました。対象者184人中154人が出席して行われた成人式。会場は、晴れの舞台を祝福しよう

東日本大震災の年に小学6年生だった子どもたちが今年、人生の門出を迎えました。今月号は、成人式特集。晴れの日を迎えた新成人たちの喜びと決意をお伝えします。

生まれ育った喜び胸に 古里から新たな一歩を

責任や義務は重くなる。大人としての自覚を持ち、立派な社会人になることを願う」と激励。昨年来町し、講演を行ったサッカー解説者山本昌邦^{まさくに}さんの言葉

決意」を述べたのは、船越地区出身の長根絢菜さん。自らの夢に触れながら、堂々とした決意表明を行いました。新成人を祝福するため、中学

多くの祝福と激励を受けた新成人。古里山田で生まれ育った喜びを胸に、ここから人生の新たな一歩を踏み出しました。

時代の恩師3人も駆け付けました。懐かしの写真を紹介したり、当時に思い起こしてもらったためのクイズを出題したりと、さまざまな形で教え子たちを激励。新成人たちは、笑顔を浮かべながら当時は懐かしんでいました。記念撮影が終わると、新成人は会場の外へ。旧友や恩師との再会を喜び合い、思い出話に花を咲かせていました。

と、家族や友人、各種団体の来賓で埋まりました。主催者あいさつで、佐藤^{しんいち}逸町長は「大人になることで権利や自由は大きくなるが、同時に

を引用し「失敗を恐れずに挑戦し続けることの大切さ」を、人生の先輩としてアドバイスしました。新成人を代表して「はたちの

20年前の できごと

『ハマの大魔神』
『R・M・変人』
『田子三兄弟』
『ゲームボーイカラー』

- ▷ 6月 FIFAワールドカップ(フランス大会)開幕。日本が初出場を果たす。
大相撲、貴乃花・若乃花史上初の兄弟横綱誕生。
- ▷ 8月 Windows98が発売。
- ▷ 1月 ユーロが銀行間取引などの通貨として導入される。

僕たち・私たち 20歳になりました

本町の赤ちゃんを写真で紹介するコーナー「1歳になりました」。昭和63年8月1日号からスタートし、これまで約4600人の元気な赤ちゃんが登場してきました。毎年、成人式当日には、特別企画展「1歳だったはくとわたし」と題し、成人した皆さんが掲載されている広報紙を会場に展示しています。

新成人へのインタビューとともに、本紙面でも紹介します。



平野 真子さん
(長崎出身)

中学時代、親には迷惑を掛けてしまいました。今はとも感謝しています。ありがとうございますと伝えたいです。しっかりと物事を決断できる人間になりたいです。



太町 桃子さん
(大沢出身)

東京で就職して頑張っています。小学6年生の時の東日本大震災からあっという間に時が流れた気がします。20年間育ててもらい、両親には本当に感謝しています。



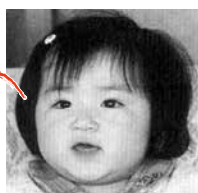
早野 冬真さん
(豊間根出身)

20年はあっという間でした。両親には、感謝の気持ちをもって、これから少しずつ恩返しをしていきたいと思っています。



芳賀 紀子さん
(豊間根出身)

両親には、今まで育ててくれてありがとうと言いたいです。今は社会福祉士の資格取得のために勉強しています。将来は山田に戻って働きたいと思っています。



佐々木佳奈子さん
(織笠出身)

20年間育ててくれた親に感謝しています。現在は、教育について学んでいます。将来に向けて頑張りたいと思っています。



下村 竜太さん
(田の浜出身)

看護について学んでいます。これからは成人として自覚を持ち、これまで以上に勉学に励んでいく所存です。今まで育ててくれた両親に感謝します。